

「こどもみまもり110番」について

ご入学おめでとうございます。

小さな体に大きなランドセルで通学、下校する姿は微笑ましい限りです。

さて、狛江市、調布警察署のご協力を得て、狛江市立学校 PTA 連合会で推進してまいりました一時避難所「こどもかけこみ110番」が発足し、平成12年7月20日より活動してまいりました。地域全体で子供達を見守っていこうという趣旨のもと、令和6年度より「こどもみまもり110番」へ名称を改めまして活動を行ってまいります。

本日お配りした小冊子は、子ども達に認知して頂くためのものです。保護者の皆様には「こどもみまもり110番」がどのようなものかをご理解頂きまして、子ども達にお教え下さいますようお願いいたします。

1. 活動の趣旨

「こどもみまもり110番」は、子どもの生命と安全を確保するための活動です。また、行政・地域・学校・PTA・警察等が一体となって、児童・生徒を犯罪から守る取り組みです。

そして、「こどもみまもり110番」は子ども達が、「あぶない！こわい！」と危険を感じた時に、子ども達が安心して駆け込んで良い場所であること、また、大人が子ども達を保護し、代わりに110番通報してくれる場所であることを教えて下さい。

2. プレートとは

「こどもみまもり110番」設置にご協力頂ける会社・店舗・ご家庭には、「ピーポくん」をあしらったシンボルマークのプレートを提示して頂きます。また、平成13年1月から、郵便局のご協力をいただき集配車には同様のステッカーが貼ってあります。そして、プレート（ステッカー）は、子どもが「こわい、あぶない」と感じたとき、近くの会社・商店・民家等が一時的な避難所になることを示します。

*子どもに教えて頂きたいこと

1. 「こどもみまもり110番」とは何か。

子ども達が、「あぶない！こわい！」と危険を感じた時に、安心して駆け込んで良い場所であることを教えて下さい。また、大人が子ども達を保護し、代わりに110番通報してくれる場所であることを教えて下さい。

2. 大声で助けを求める。

子ども達が危険を感じたときは、大声を出して助けを求めるように教えて下さい。

3. いたずらなどで駆け込まない。

いたずらなどで駆け込まないこと、お店の商品などをいたずらしないことを教えて下さい。